

「第三者評価に参加して～事業者からのコメント～」

西戸畑保育所

平成28年度に第三者評価事業に参加し、今年度は再評価を受けました。前回の評価では、クラス懇談会や個人懇談会の対応記録を職員へ周知徹底すること、実習生や保育体験、ボランティアの受け入れの意義や方針を全職員や保護者に周知し、理解が得られるような取り組みをしていくこと等の課題をいただき、改善に取り組んでまいりました。職員全員でどうすればよいかを考え、回覧方法の工夫や記録の見直しを行った結果、職員への周知徹底を図ることができ、職員会議の時間短縮にもつながりました。また、実習生や保育体験ボランティアの受け入れについては、保育所は保育士養成の一翼を担っていること等の意義を保護者に掲示し、職員にも説明しました。このことで受け入れ環境を整える大切さと保育士養成の責任を改めて感じました。また、地域との関わりが多い当保育所ですが、子育て相談記録や見学者対応記録をとるようにしたことで、漠然と対応していたことが可視化できました。その結果、地域の子育ての傾向や支援の在り方などを考える機会となり、簡潔に記録を残す大切さを再確認できました。

今後も地域や保護者から信頼される保育所を目指し、職員一同、日々研鑽を重ねてまいります。